教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科(共通教科)	国語	教材の選定・配置が本校生徒の実態に合致しており、効果的な学習が期待できる。また、時代と様々な現代の課題に見合った評論が掲載されている。脚注・図版・補助資料等もよく工夫されており、興味を持って学習に取り組むことができる。
	地理歴史	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、図表を活用する など興味の湧きやすい内容になっている。
	公民	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が 正確であり、興味の湧きやすい内容になっている。
	数学	程度が本校生徒の実態に即し、内容が系統的であり、配列や関連付けも適切で分量もよい。また、内容が教科・科目の目標に適合しており、教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	理科	教材の選定や難易度が生徒の現状に沿っており、単元の組み立ても適切であり、学習の流れがわかりやすい。発展的内容やコラムなど、適宜内容を深められるよう配置されている。視覚的効果も高く、自発的な学習を促すことができる。
	保健体育	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文の表現や図表等が正確でわかりやすく、生徒の興味が湧きやすい内容になっている。
	芸術	内容の程度が本校生徒の実態に即し、適合している。 また、教科・科目の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	外国語	難易度、分量ともに本校生徒に適当であり、内容も興味を引くものとなっている。
	家庭	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。
	情報	
	理数	
主として専門学科において開設される教科(専門教科)	農業	
	工業	機械科:程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。 電気科:本文、図表等が正確であり、内容などが生徒の実態に即している。
	商業	内容が教科・科目の目標に適合していて、本文、表現等が適当である。
	水産	
	家庭	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。
	看護	
	情報	
	福祉	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。